結城市郷土かるた結城王　～郷土を知れば未来が見える～

めざせ！結城王

結城市では、結城市子ども会育成連合会と共催で、例年『結城郷土かるた取大会』を開催しています。
かるた取大会では個人戦・団体戦で戦います。
『結城郷土かるた取大会』のルールをご紹介します。

＊ご家族みなさまで、結城市郷土かるた『結城王』をお楽しみください。



『結城郷土かるた取大会』［個人戦・団体戦　共通注意事項］

① 審判員が絵札を並べているときは、後ろ向きで待ちます。
② 競技の始めと終わりには、お互いに「礼」をします。
③ 読み手が読み始まるまでは、手は必ずひざの上に置いて静かに待ちます。
④ 各審判員は準備完了の確認をして、読み手に「旗をあげて」合図をします。
⑤ 大会の場合、読み上げは１箇所（マイクを使用）で行います。司会は全チームの準備完了を確認したうえで、読み手に読み上げ開始を伝えます。かるたの取り合いは、読み札の読み上げが始まり次第開始となります。
⑥ 絵札は飛ばさないで、押さえて取ります。
⑦「を」「ん」の札を読む場合はそこを強調して読み上げます。
⑧ 読み手が読み間違いした札は、一度除いて、途中でまた読み札を戻します。
⑨ お手つきをした者は１回休み

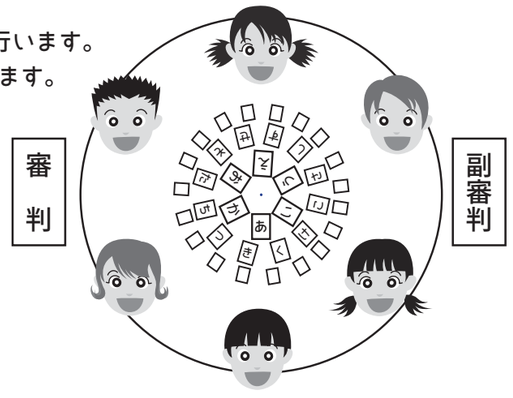
お手つきの例 …間違ったかるたに手が触れる
…読み始まる前に、手をひざの上に置いていない

⑩ 札を同時に取った場合は、審判員の判断でジャンケンをして勝ったものが札を取ることができます。

個　人　戦

［競技の内容］

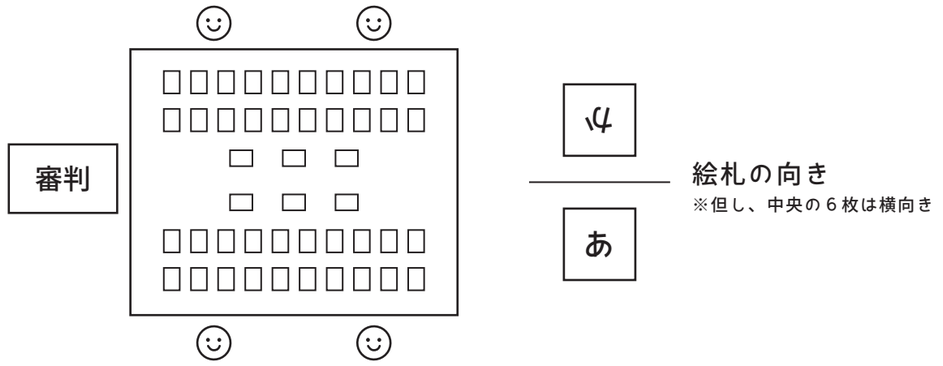
① 司会の「用意」の合図で審判員がかるたを切り、放射状に均等に並べます。審判員が並べ終わったら競技者は円の中心を向き、「礼」をします。
② 対戦は小学生未満の部、小学１・２年生の部、小学３・４年生の部、小学５・６年生の部、中学生以上の部（中学生～大人）にわかれて戦います。
③ １つのコートの対戦人数は６人までとし、男女混合で行います。
④ 41 枚の読み札まで読んで、５枚残して競技終了となります。
⑤ 会場ごとに予選を２回行い、予選全試合のかるた取得合計枚数の多い選手を勝ちとします。
⑥ 同点の場合は、当人同士がもう一度勝負し、先に１枚取得したほうを勝ちとします。
⑦ 準決勝戦、決勝戦は１試合だけ行います。かるた取得合計枚数の多い順に順位を決めます。同点の場合は、当人同士がもう一度勝負し、準決勝は先に１枚、決勝戦は先に５枚取得したほうの勝ちとします。



団　体　戦

［競技の内容］１チーム６人
《小学校低学年（１～３年生）２名・高学年（４～６年生）２名・中学生２名》

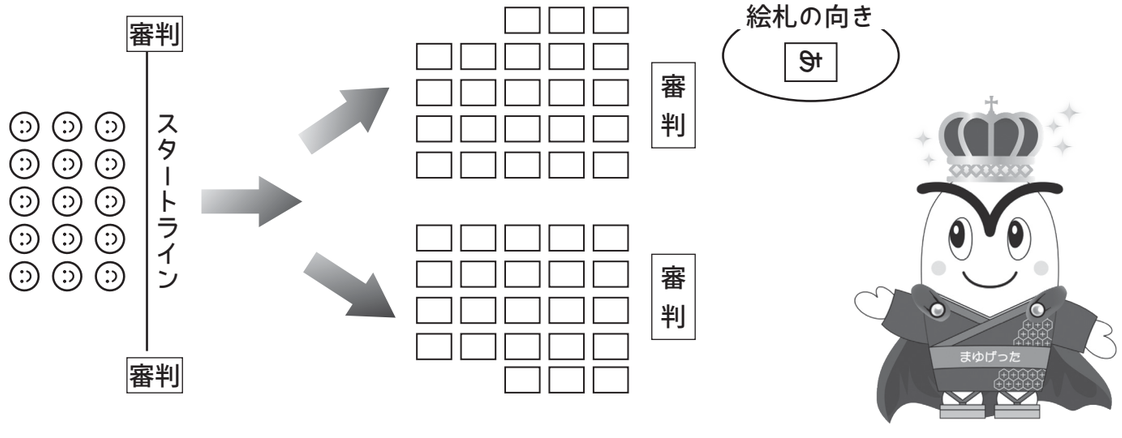
① 46 枚の絵札を 23 枚ずつにわけ、下図のように 10 枚、10 枚、３枚と競技者から見える向きに並べます。また、中央の６枚は、競技者から見て横向きに並べます（横文字の札でなくても可）。



② 絵札を多く取ったチーム（６人の合計枚数）を勝ちとします。
③ ２人ずつ対面で座り、競技の前後に相手チームに「礼」をします。
④ 司会の「用意」の合図で審判員がかるたを切り、23 枚ずつにわけて並べます。
⑤ 小学校低学年 14 枚、小学校高学年 14 枚、中学生以上 15 枚、かるたの取り合いをします。読み札を３枚残して競技を終了とします。

大 判 か る た

① 競技者はスタートラインで待ちます。
② 読み手が読み終ったらスタートとなります。その際、読み終わる前にスタートしたらお手つきになります。
③ 絵札をランダムに左右に分け、下図のように、絵札の文字が競技者から向かって奥になるように置きます。（下図参照）
④ 読み札を５枚残して終了となります。



※平成 12 年第１回大会よりルール適用／平成 29 年第 18 回大会ルールの一部変更

結城市郷土かるた『結城王』～郷土を知れば未来が見える～

平成 12 年度に制作された「結城郷土かるた」は市内の児童生徒の郷土学習や、結城市子ども会育成連合会と共催のかるた取大会を通じて、子どもたちの交流に大きな役割を果たしてきました。

制作から 20 年が経過したことを機に、結城市の児童生徒のみなさんから読み札、絵札を募集して、令和４年に“結城市郷土かるた『結城王』”が誕生しました。

お子さまの更なる郷土愛の育成や豊かな心を育む教材として、“結城市郷土かるた『結城王』”を学校、ご家庭でお楽しみください。


新庁舎


市の花「ユリ」


市の木「桑」

あ 新しく　未来をつむぐ　結城市役所

い 生きがいと　笑顔が集う　公民館

う 美しき　四季の移ろい　与謝蕪村

え 駅前に　みんな集まる　憩いの図書館

お おいしいよ　夏のごちそう　とうもろこし

か 神として　水野勝成をまつる　聰敏神社

き 鬼怒川の　夜空に蛍　ふれあい広場

く くれないの　夕日に映える　結城駅

け 境内に　満開に咲く　東持寺の梅

こ この自然　未来に残そう　健康の森

さ 探そう　お気に入りの星　天体ドーム

し 茂る桑　もりもり食べて　お蚕様

す 姿変え　夜更けに現る　化け地蔵

せ 蝉時雨　桐下駄履いて　城下町

そ 空の下　庭に輝く　プチヒマワリ

た たそがれに　太鼓の音が鳴り響く　健田須賀神社

ち 力強い　仁王が見守る　山川不動尊

つ 追憶の　養蚕守る　大桑神社

て 手を結び　みんなに届け　結いのおと

と 徒歩で巡る　七福神様の　お守りする街

な 眺め入る　白壁きれいな　築地塀

に にぎやかに　楽しく披露　アクロスで

ぬ 抜きつ抜かれつ　ロードレースだ　シルクカップ

ね 根を張って　ぐんぐん育て　おいしい白菜

の のどかなる　我が街結城廃寺　偉大なり

は 春の声　桜に誘われ　水辺公園

ひ ひな人形　蔵の街並み　見つめてる

ふ 笛の音に　合わせて動く　大みこし

へ 平和を願い　大岩砕いた　源翁和尚

ほ 本場結城の　かんぴょう料理　どれもおいしい

ま 舞い踊れ　太々神楽　諏訪神社

み 三日月橋　噂の伝説　埋蔵金

む 紫の　宝石実る　ぶどう畑

め 恵まれた　田園に注がれる水　吉田用水

も もう食べた　桑の実ジャムは　絶品です


夏祭り　神輿


結城紬

や 厄祓い　みんなに配った　ゆで饅頭

ゆ 結城市の　食べる幸せ　野菜町

よ 嫁入り道具　祖母にもらった　桐たんす

ら ランドマーク　城下に薫る　ユリの花

り 凛々しき武将　剣に輝く　結城朝光

る 瑠璃色に　藍染め染まる　きれいだな

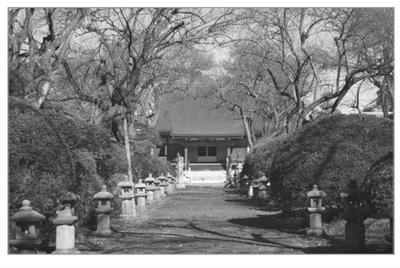
れ 歴代の　城主が眠る　結城家御廟

ろ 老中の　水野の墓が　山川に

わ 和の文化　結城紬で　街巡り

を 結城家の　歴史をつむぐ　御手杵の槍

ん 大きな体と　優しい心の　一つ木どん


東持寺（うめでら）


結城朝光

御手杵



制作および版権：結城市・結城市教育委員会